

第2回気候変動適応近畿広域協議会 議事概要

日 時 : 令和元年7月30日(火) 15:00~17:00

場 所 : グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場) 10階 1009会議室

参加者 : 出席者59名 傍聴者7名 随行者21名 合計87名

1. 開会挨拶(近畿地方環境事務所長)

2. 出席者紹介

3. 第一部(一般公開)

① 基調講演「地域気候変動適応センター訪問結果～意見交換を踏まえた支援策～」

資料1に基づき、国立環境研究所気候変動適応センターから説明。

<質疑・意見交換>

構 成 員 : 地域気候変動適応センターの設置母体は複数あるが、各都道府県の地域気候変動適応センターがそれぞれどの設置母体となるかの傾向はあるか。

国立環境研究所 : 各都道府県の設置母体の違いはそれほど明瞭ではないと考えているが、気候変動適応関連事業の経験等の違いが関係していると考えている。

アドバイザー : 各都道府県の地域気候変動適応センターがどのような役割を担うことを目指しているか。また、各都道府県に地域気候変動適応センター設置のための予算措置は行うか。

環 境 省 : 地域気候変動適応センターは、地域における気候変動影響・気候変動適応の情報収集などを行い、自治体が気候変動適応計画を策定する上での科学的な知見を提供することを目指している。まだ始まったばかりでそこまで至っていない部分もあるが、国立環境研究所とともにサポートしたいと考えている。予算措置については、直接的な補助金は財政面で難しいため、環境省が今年度から実施している「国民参加による気候変動情報収集・分析事業」や環境研究総合推進費のようなプロジェクトに参画することで地域気候変動適応センターでの活動に役立てていただくことを考えている。

アドバイザー : 三重県の地域気候変動適応センターは民間の機関とあるが、どのような組織か。

環 境 省 : 三重県の地域気候変動適応センターは、地球温暖化防止活動推進センターも請け負っている一般財団法人の組織である。三重県から聞いたところ、地域気候変動適応センターは科学的な知見を扱うが、地球温暖化防止活動推進センターと同じ組織の中で科学的な知見を扱えるという判断があり、設置を決めたとのことである。両センターを同じ組織が請け負う利点としては、普及啓発活動により力を入

れていけることであると三重県から伺っている。

② 地方公共団体取組紹介 -和歌山県-

資料2に基づき和歌山県環境生活部環境政策局環境生活総務課から紹介。

③ 地方公共団体取組紹介 -神戸市-

資料3に基づき神戸市環境局環境保全部環境都市課から紹介。

<質疑・意見交換>

アドバイザー：和歌山県でのウメの品種改良に関して、気候変動適応策として品種改良以外の方法もあると思うが、品種改良に特段力を入れる理由があれば教えて欲しい。また、全国で果樹の品質が不安定になりつつある傾向に鑑みると、産地の移動が起こりつつあると思われる。そのような中で、和歌山県では別の作物を取り入れる等の戦略は考慮しているか。

和歌山県：ウメに関する内容は、和歌山県うめ研究所から提供されたデータを用いて説明を行った。和歌山県の今後の農業施策について、この場での回答は控える。

アドバイザー：資料3 p.1の「再生可能エネルギーの普及」の部分に記載がある六甲山とは何か。

神戸市：以前、六甲山でバイオマス関連の施策をやっていた経緯があり、それを指すと思われる。

アドバイザー：資料3 p.3の「追加すべき適応策の決定」に向けて、具体的にどのようなアンケートを行うか。

神戸市：アンケートは企業の方や市民を対象に行い、気候変動適応策についてどのように考えているかの情報を得る内容となっている。また、庁内の適応策計画策定を行っている各部署が合同し、検討会を実施する予定である。地球温暖化対策はすでに行っていることが多く、地球温暖化対策についての取りまとめと体系化を行い、新たな適応策の強化に向けて次年度以降に反映していく見込みである。

アドバイザー：地球温暖化が進んだ場合の影響をアンケートの中で調査し、取りまとめを行うか。

神戸市：アンケートの内容はこれから決めていくが、そのような観点を取り入れることも検討する。

アドバイザー：街中で設置しているクールスポット等の利用状況や市民の感想の調査は行っているか。

神戸市：調査内容のデータは持ち合わせていないが、庁舎の前にあるフラクタル日除け

には多くの市民が中に入っているように見受けられる。

アドバイザー：地球温暖化が進むことにより経済面等で良くなる事例があれば、全国の地域気
候変動適応センターを含め、発信してほしい。

事務局：情報があれば、事務局に提供いただきたい。

—————【休憩 10分】—————

4. 第二部(非公開)

- ① 平成 31 年度事業報告
- ② 平成 31 年度全国事業報告

5. 閉会挨拶（環境省地球環境局総務課気候変動適応室 高橋室長）

【配布資料】

第 1 部（一般公開）

- ・資料 1 地域気候変動適応センター訪問結果 ～意見交換を踏まえた支援策～
- ・資料 2 和歌山県の適応の取組について
- ・資料 3 神戸市の適応策
- ・資料 4－1 （参考情報）茨城県地域気候変動適応センター設置にあたって
- ・資料 4－2 （参考情報）神奈川県気候変動適応センター設置にあたって
- ・資料 4－3 （参考情報）新潟県地域気候変動適応センター設置にあたって
- ・資料 4－4 （参考情報）静岡県気候変動適応センター設置にあたって

第 2 部（非公開）

- ・資料 5 H31 年度地域適応コンソーシアム近畿地域事業調査報告
- ・資料 6－1 地域適応コンソーシアムの成果とりまとめについて
- ・資料 6－2 （別紙）ポスターイメージ
- ・資料 7 平成 31 年度地域適応コンソーシアム全国事業計画
- ・資料 8 「地域気候変動適応施策に関する事前アンケート」取りまとめ結果

以 上